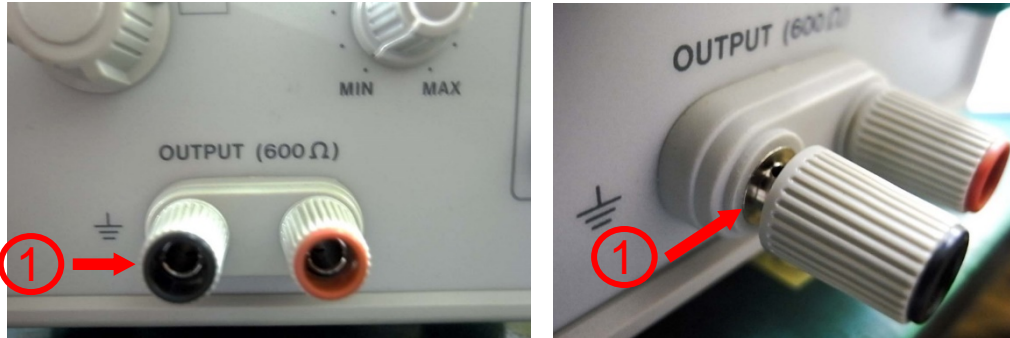


AD-8626 オシレータの接地端子について

AD-8626 オシレータの接地に関して、AC 電源入力端子で接地する以外の方法で接地する場合は、次の①、②の方法(端子)を使用して接地してください。

①フロントパネル(おもて面)の出力端子を使用する方法



②リアパネル(裏面)の外部同期入力端子を使用する方法



※ご注意

以下の、本体の底面に 2 箇所、リアパネル(裏面)に 1 箇所、接地マークを表示したネジ部分がありますが、このネジ部分を使って接地することはできません。
このネジはお客様が誤って緩めてしまわないように、トルクスネジという特殊なネジを使用しており、緩めてしまうと内部の配線が外れてしまいますのでご注意ください。
接地マークがあるため、これを使って接地ができるものと誤解するような表記になっており申し訳ございません。

底面の 2 箇所のトルクスネジ



リアパネル(裏面)の 1 箇所のトルクスネジ

